

経済的な理由で進学が困難な方へ **受付期間 12/1~令和3年2/28まで**
令和3年度 四万十町奨学金制度のご案内

四万十町では、経済的な理由などで進学が困難な方の勉学を支援するため、奨学金を貸し付ける制度を設けています。奨学金については、学校教育法に規定する高等学校ならびに特別支援学校の高等部、大学または短期大学、高等専門学校、専修学校に在学し、下記の要件すべてに該当する方(奨学生)が対象となります。

- (1) 奨学生またはその保護者のどちらかが、四万十町に住所を有する方
- (2) 経済的な理由により就学が困難な方
- (3) 向学心が旺盛な方
- (4) 資金の返還が確実と認められる方(連帯保証人が2人必要です)
- (5) 他の奨学金等を受給していない方

※希望者が多い場合は、審査により貸付できないことがあります。
 ※貸し付けの決定に必要な事項について関係機関で調査する場合があります。

■貸付額(予定)は下記に定める額が上限となります。

| 区分 | 種類 | 金額(上限) |
|-------------------------------|-------|------------|
| 大学等 専修学校(専門課程) | 入学支度金 | 50,000円 |
| | 就学資金 | 月額 50,000円 |
| 高等学校等 高等専門学校 専修学校(高等課程) | 入学支度金 | 50,000円 |
| | 就学資金 | 月額 15,000円 |
| | ※通学費 | 月額 25,000円 |
| | ※下宿費 | 月額 25,000円 |

※通学費または下宿費はどちらか一方のみになります。

■世帯の収入などが基準額以下である世帯が対象になります。

| 世帯区分 | 給与・年金収入の場合 | 給与・年金収入以外の場合 |
|------|------------|--------------|
| | 収入基準額 | 所得基準額 |
| 2人世帯 | 3,020,000円 | 1,934,000円 |
| 3人世帯 | 3,740,000円 | 2,452,000円 |
| 4人世帯 | 4,390,000円 | 2,970,400円 |
| 5人世帯 | 5,040,000円 | 3,492,000円 |

詳しくはお問い合わせください。

貸し付けを希望される方は、申請書に必要書類を添えて、下記のいずれかの受付窓口へ提出をしてください。

申請書の提出はこちらへ **学校教育課・大正 町民生活課・十和 町民生活課**

[お問い合わせ先] 学校教育課 ☎22-2594

世界人権宣言
72周年

12月4日から10日まで人権週間です。

高知地方法務局および高知県人権擁護委員連合会では、今年度の人権週間行事のひとつとして、県内の主要箇所「特設人権相談所」を開設し、DV、セクハラ、ストーカーなどの女性に関する人権問題や児童虐待、いじめ、体罰など子どもに関する人権問題、高齢者や障害者に対する差別や虐待、その他くらしの悩みごとなど、人権に関するご相談をお受けします。お気軽に「相談窓口」をご利用ください。

【相談窓口】 町民課 ☎22-3117 みんなの人権110番 ☎0570-003-110

**相談無料
秘密厳守**

事前予約制です。

「くらしの悩みごと相談所」

- 日時 12月4日(金)10:00~12:00、13:00~16:00まで
(相談受付は、12月3日の15:30まで)
- 会場 高知よさこい咲都合同庁舎 7F会議室 (高知市栄田町2丁目2-10)
- 相談担当者 弁護士資格を有する人権擁護委員

■相談内容 差別待遇、暴行・虐待、いじめ、DVなど、家庭および近隣関係などにおける法律・人権問題に関するあらゆる相談

[予約・お問い合わせ先] 高知地方法務局人権擁護課 ☎088-822-3331

食べ物を残すことは、お釣りをもらわないようなもの。



ご存じですか。日本で捨てられている食品の半分は、家庭から発生していることを。

× 家庭からの食品ロスの要因

| | | |
|--|---|--|
|  料理を作りすぎて残る |  野菜の皮や茎など食べられるところまで切って捨ててしまう |  未開封のまま食べずに捨ててしまう |
| ○ 家庭での食品ロスを減らすコツ | | |
|  必要な分だけ買う |  食べきれぬ量を作る |  おいしく食べきる |

買い物時のポイント

- ✓ **買い物前に、冷蔵庫や食品庫にある食材をチェック**
メモ書きや携帯・スマホで撮影しておくとう便利。
- ✓ **使う分、食べられる量だけ買う**
まとめ買いを避け、必要な分だけ買うのがベスト。
- ✓ **期限表示を知って、賢く買う**
利用予定と照らし、期限表示を確認。
すぐに使う予定の食材は、食品棚の手前から取ろう。

家庭での調理や保存のポイント

- ✓ **食材を適切に保存する**
食品に記載された保存方法を守って保存する。
野菜は、冷凍・茹でるなどの下処理をしてストック。
- ✓ **食材を上手に使いきる**
残った食材や料理はリメイクレシピなどで工夫を。
- ✓ **食べきれぬ量を作る**
体調や健康、家族の予定も配慮して、作る量を調整。

募 食品ロス削減モニター調査協力員募集

近年、本来食べられるのに捨てられてしまう「手つかず食品」や「食べ残し」などの食品ロスが発生し国内外で重要な課題となっています。一方、本町の大きな魅力の一つである「食」をテーマに、持続可能な社会への取り組みの一環として、高知大学や民間企業と連携して「食品ロス」の削減を進めています。そこで家庭内で食べられるのに廃棄される食品がどれくらいあるのかなどの実態を把握し、今後の削減対策や家計の節約にも活かすため、調査にご協力いただけるモニターを募集します。調査は家庭内で廃棄された食品量を記録。期間は**令和3年1月中旬から20日間程度**を予定。協力者には四万十町内の商店で使用できる**1,500円分の商品券**を差し上げます。モニター調査にご協力いただける方は下記の期日までに町企画課にご連絡ください。

対象・募集人数 **四万十町にお住いの50世帯** 募集期間 **令和2年11月10日~11月30日**

申し込み・お問い合わせ先 **企画課 ☎22-3124**

※申込書は四万十町公式ホームページからダウンロードいただけます。ただし偏ったデータ収集とならないように、地域・年齢・世帯構成なども調整する必要があるため、申込者全員が協力員になれない場合もありますのでご了承ください。